

■ IDECの歴史 安全・安心・ウェルビーイングを追究し続けた歴史

創業以来、製造現場の安全、安心、そして働く人々のウェルビーイング向上を担う製品を作り続けてきました。これからも、IDECの製品・ソリューションで多様なお客さまのニーズにお応えし、社会課題の解決を図ることで、社会に貢献し続けます。

1950



SB形金属箱開閉器

作業者の安全を守るインターロック機構を採用した画期的な製品で、IDECの礎を築いた。

1958



小形コントロールユニット

徹底した小形化と、操作性、安全性を追究し、制御機器メーカーへの転換を図るきっかけとなった製品。

1960



耐圧防爆形コントロールボックス

爆発の危険性のある石油コンビナートなど、防爆機器を必要とする産業向けに発売。

1969



SPS形ステッピングプログラマ

プログラマブルコントローラ先駆けとなる製品で、当時としては画期的な機能を備えていた。

1972



イエローリレー

制御用リレー分野に初めて参入。高い信頼性と長寿命を実現し、主力製品のひとつとなった。

1981



コントロールユニット TWシリーズ

IEC*規格に準拠するコントロールユニットで、現在も販売を続けるヒット製品。

1989



Micro-1プログラマブルコントローラ

小形マシンの制御専用として開発し、業界で大きな話題となった。

1997

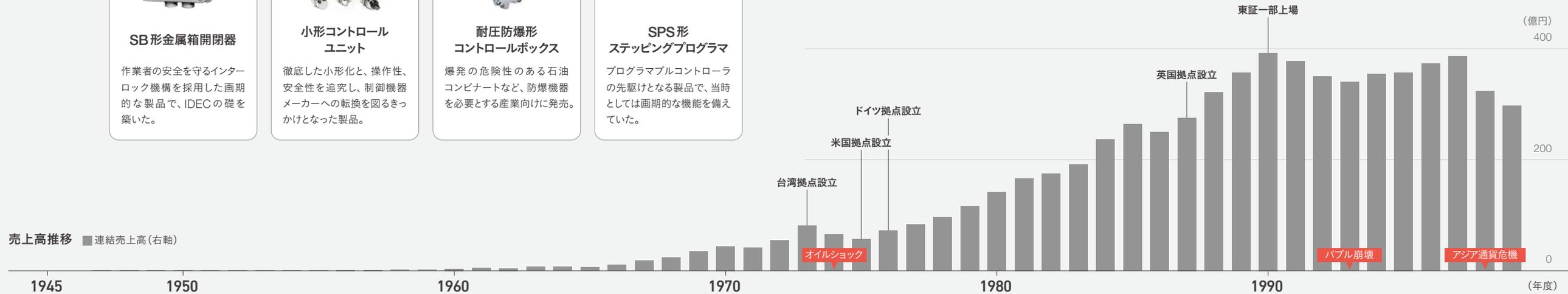


イネーブルスイッチ

国内で初めて製品化した、現在まで続くロングセラー製品。グローバルシェアNo.1。

※ IEC(国際電気標準会議)

売上高推移 ■ 連結売上高(右軸)



戦後復興のものづくりを支える

IDECは、1945年に大阪で電気製品製造販売の「和泉商会」を創業したことに始まります。1947年に和泉電気株式会社となり、機械設備などに欠かせない開閉器が不足していたことから高品質の開閉器を開発し、ロングセラー製品となりました。繊維・化学工場、石油コンビナートなどで活躍する防爆関連機器とともに、戦後復興のものづくりを支えました。



制御機器の総合メーカーとして自動化・機械化に貢献

高度経済成長に伴い、計測・制御技術のニーズが高まってきたことから、制御機器の生産・販売を始め、制御機器の総合メーカーとして日本の経済発展を支えました。また1970年代以降、海外に生産・販売拠点を設立するなど、グローバル展開を積極的に進めました。



「人と機械の最適環境」を創造

ものづくりの現場は人と機械が共存する環境が主流となり、安全性や生産性に配慮した設備のニーズに応える製品として、国内初の安全スイッチやイネーブルスイッチなどを開発しました。また、主力工場に多品種変量生産を実現するロボット制御セル生産システムを導入し、自動化・省力化を推進しました。



2003



**非常停止用
押ボタンスイッチ
XW/XA シリーズ**

作業者と設備の安全を確保する、独自の技術(常に安全側に力が働く構造)を採用し、安全性を極めた製品。

2011



**小形コントロールユニット
LB シリーズ**

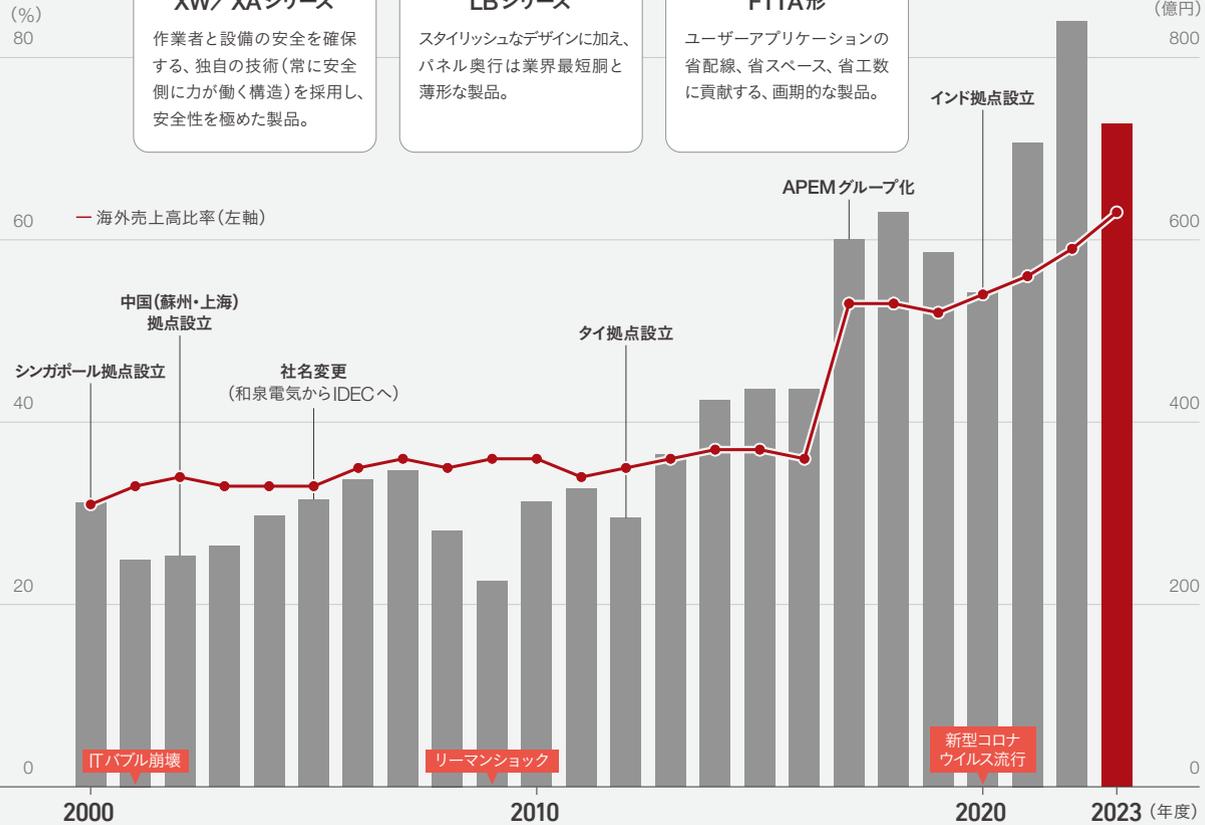
スタイリッシュなデザインに加え、パネル奥行は業界最短胴と薄形な製品。

2014



**プログラマブル表示器
一体型コントローラ
FT1A 形**

ユーザーアプリケーションの省配線、省スペース、省工数に貢献する、画期的な製品。



グローバルな社会課題の解決に挑戦

2005年に、「IDEC」へと社名を変更しました。2017年には、フランスのスイッチメーカーであるAPEMを買収するなど、国内外でM&Aや提携を推進し、グローバルビジネスを拡大しています。

また、社会課題の解決に貢献する製品やソリューション提案にも注力しており、真のグローバル企業となるための変革と挑戦を続けることで、持続的な成長を実現していきます。



2022

**プログラマブル表示器
HG2J 形**

高い視認性と、耐環境性を備え、さまざまなアプリケーションに対応可能な、7.0インチの中形表示器。



2023

**小型マルチユース
ミリ波レーダセンサ**

IDEC ALPS Technologies(株)で開発した第1弾製品で、対象物の有無、対象物までの距離などを検知するセンサ。



2023

ez-Wheel 製品

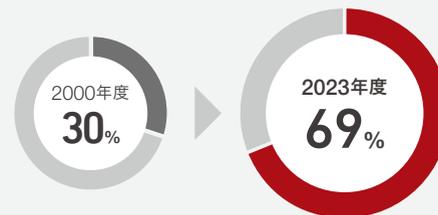
世界で初めて ez-Wheel が開発した、自律走行に必要な駆動制御と安全機能を備えた、AGV・AMR 向けのセーフティホイールドライブなどの、搬送ソリューション。



海外売上高比率



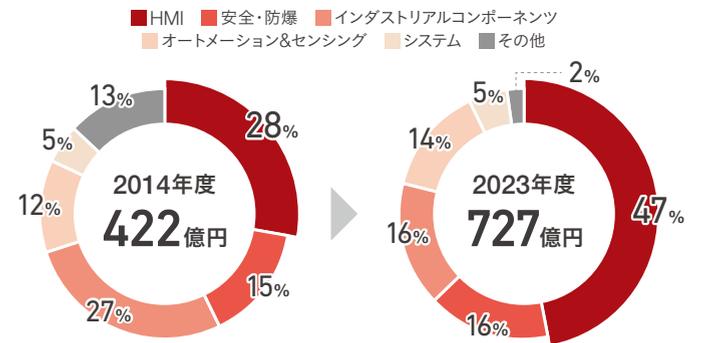
海外社員比率



M&Aや提携によるグローバルでの事業拡大の推進



事業ポートフォリオの変化



既存事業や、展開する地域におけるシナジー効果が見込める、さまざまな企業のM&Aや業務提携を積極的に推進してきました。その結果、10年前と比較すると、IDECの創業来の強みであり、高い収益性が見込めるHMI(Human-Machine Interface)の売上構成比が高まっています。